

教員各位

裁量労働制に係る書類の提出のお願い

公立大学法人首都大学東京では、教員の皆さんが自主的・主体的な教育研究活動を実現するために、柔軟な勤務体系として裁量労働制を導入しています。

裁量労働制は、労使の協定書に基づき実施しているものですが、当該協定書において、教員の健康福祉を確保するための措置として、自己申告カード、自己診断チェックリスト及び活動予定表を提出していただくこととなっています。

提出状況について確認したところ、昨年度においても、多数の方が未提出となっております。

健康管理に役立てるために使用することを目的としておりますが、このままご提出いただけない状態が続く場合には、裁量労働制の継続の是非が問われることにもなりかねません。

つきましては、裁量労働制の適正な運用を行うため、自己申告カード、自己診断チェックリスト及び活動予定表を下表のとおり提出をお願いいたします。

提出書類（「裁量労働制の運用マニュアル」から抜粋）

	自己申告カード	チェックリスト	活動予定表
様式	（別紙１）	（別紙２）	（別紙３）
書類の目的	働き過ぎによる健康障害を防止する観点から、勤務の状況を把握するため。	健康管理のため。	週休日の設定、円滑な大学運営の確保等のため。
提出回数	毎月１回	６か月に１回	各期の期首
提出締切	翌月１５日	４月１５日 １０月１５日	（各管理課等で設定）
備考	—	疲労の蓄積を感じた時は、上記に加えて、適宜提出してください。 産業医の面接・指導を希望する場合には、一番下の欄に「産業医の面接・指導希望」と記載してください。	各期の活動予定を記入してください。
提出先	所管の管理課等		